

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-128340(P2003-128340A)

【公開日】平成15年5月8日(2003.5.8)

【出願番号】特願2002-212529(P2002-212529)

【国際特許分類第7版】

B 6 5 H 43/06

B 4 2 C 19/08

B 6 5 H 5/24

B 6 5 H 29/66

B 6 5 H 83/02

【F I】

B 6 5 H 43/06

B 4 2 C 19/08

B 6 5 H 5/24

B 6 5 H 29/66

B 6 5 H 83/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月22日(2005.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

折り枚葉紙(1)、枚葉紙、仮とじ本、または同様の印刷製品用の中とじ機または丁合い機(6)のような後処理機械の供給マガジン(5)のローディング装置であって、横に置かれたパイ尔(2)の形態で縁を下にして立てられた印刷製品(1)を押し出す、平滑に延びる第1の搬送装置(15)と、前記印刷製品(1)を前記パイ尔(2)からずれ重なり状に引出し、このずれ重なり(3)を前記供給マガジン(5)に渡す、最初斜めに立ち上がっている第2の搬送装置(16)を有しており、無段階に調節可能な駆動装置(20,24)が両方の前記搬送装置(15,16)にそれぞれ付属しており、光学式通過センサ(31)が前記供給マガジン(5)内に配置されているローディング装置において、

前記駆動装置(20,24)を前記光学式通過センサ(31)の遮蔽の度合(BG)に基づいて制御し、それによって前記供給マガジン(5)の充填レベルを前記光学式通過センサ(31)の位置によって定められる、少なくとも実質的に一定の高さに保つ制御装置(23)を有することを特徴とするローディング装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

前記制御装置(23)は、前記光学式通過センサの前記遮蔽の度合(BG)の平均値を各サイクルの始めに、前の所定数のサイクルに亘って統計的に算出する評価装置を備えており、前記制御装置(23)は、前記搬送装置(15,16)の前記駆動装置(20,24)を前記光学式通過センサの前記遮蔽の度合(BG)の前記平均値に応じて、前記光

光学式通過センサ(31)が、予め設定された遮蔽の度合(BGid)を保つように調節する、請求項1または2に記載のローディング装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

前記制御装置(23)は、現在の時点の前記平均値を評価する際に、前記両搬送装置(15,16)の搬送速度を、前記遮蔽の度合(BG)の実際値の、前記遮蔽の度合の、予め設定された目標値(BGid)からのずれに応じた割合だけ速くしたり遅くしたりする、請求項3に記載のローディング装置。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

前記両搬送装置(15,16)を制御する前記制御装置(23)内に連続的なPI制御装置が構成されている、請求項3または4に記載のローディング装置。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

充填レベルに関して前記第1の光学式通過センサ(31)の下方に配置され、遮蔽の状態が変化した際に信号を前記制御装置(23)に送り、それによって、前記制御装置(23)が、前記両搬送装置(15,16)の搬送速度を速くしたり遅くしたりする割合を変化させる、前記供給マガジン(5)内に配置された第2の光学式通過センサ(32)を有している、請求項1から8のいずれか1項に記載のローディング装置。